

令和元年度版 改善計画

学校名： 甲斐市立 竜王南小学校

No	項 目	現状と課題	H32年度に目指すべき状態	①H31年度に実施する内容 ②H32年度に向けて検討する内容	達成状況
1	会議等の効率化	職員会議の議事項目が多く、会議の設定時間に無理が生じている。	協議事項以外は、校内ブログで済ませ、議事項目の精選を図る。	①職員会議の議事項目について、A指示事項B協議事項C連絡事項の点について見直し、B協議事項の縮減を図る。 ②連絡事項となった内容については、校内ブログで対応できるか検討する。	
2	学校行事の負担軽減	球技会や運動会の練習、林間学校や修学旅行の準備のための時間など、学校行事に関わる準備に時間を要してしまう。	学校行事の適切な取組期間や取組時間にしていく。	①学校行事の反省を行い、取組期間・取組時間が適切であるか検証する。 ②H31年度の反省を元に、具体的な改善内容について検討する。	
3	校内組織の見直し	公開研究会に伴い、一部の職員に負担が集中していたので、研究組織の改編の必要がある。	校内研究組織以外における校内組織の簡素化を図る。	①校内研究において、負担が軽減できる組織体制にする。 ②校内研究組織以外における校内組織について検証し、効率的な組織体制の構築に向けて検討する。	
4	業務の効率化	電子化は進んでいるものの、電子化と効率化が同調していない。	電子化の進展と連動した業務の時間的効率化を図る。	①職員が電子システムをスムーズに使いこなせるように取り組む。 ②情報のデータ処理化をさらに進めるための方策について検討する。	
5	部活動の負担軽減				
6	地域人材の活用	地域ボランティアや学生ボランティアを活用する体制は整ってきているが、職員が積極的に活用できていない。	学校の課題解決に向けて、地域・学生ボランティアを有効に活用する。	①地域・学生ボランティアを効果的に活用するための計画を立てる。 ②多くの地域ボランティア、学生ボランティアを積極的に活用していくように職員への意識啓発の取組を検討する。	
7	校務支援システムの多機能化	校務支援システムがブログ等に限定されていて、まだ校務を網羅していない。	校務支援システムが、ブログ等以外の校務にまでおよぶようにし利便性を高める。	①校内支援システムのさらなる改善を要望する。 ②新しい校務支援システムの内容について検討し実現に向けてさらに要望する。	
8	勤務時間の管理	勤務時間記録の集計を行っているが、時間外勤務はまだ多い状況にある。	月毎の時間外勤務を適正な範囲にする。	①第1、3木曜日を定時退校日とし、月の時間外勤務が80時間以上となる職員へ指導する。 ②時間外勤務をH31年度比、1割減にするための勤務態勢の有り様について検討する。	

※達成状況：次のA～Dで評価し、各年度末に県立学校は県教育委員会へ、公立小中学校は市町村教育委員会へ提出する。

A 達成できた B ある程度は達成できた C あまり達成できなかった D 達成できなかった

※様式は、必要な項目が含まれていれば、適宜、変更して使用して差し支えないこと